

## 第14回権利委員会の様子



第14回権利委員会は、後半に視察した町内にある子どもに関する施設6つを振り返りました。前半と同様、各施設の“良いところ”“もう少し頑張ってほしいところ”について、委員で意見を出し合い、今後の課題などについても検討を行いました。

視察した施設のスタッフは、日々子どもたちのために努力をしている事が、共通して出た委員の意見でした。しかし設置場所や施設の広さ受け入れ人数など、施設関係者の話や委員が実際に見ることによって、現状を知り、課題を見つけることもできました。



## 第15回権利委員会の様子

第15回権利委員会からは報告書作成に動いています。第4期委員会では、第3期委員会からの次期課題としてあげられた、子どもの権利条例10周年を迎えて、町がどう変わってきたのかの確認と点検を行いました。

また子どもに関する施設を視察しながら現場の状況を把握するなどして、課題について議論を重ねていきました。その内容を盛り込みながら、第5期委員会にも繋がる、繋げる報告書を作成していきたいと思えます。



## 子どもの権利イベント

11月3日(日)および11月16日(土)に、子どもの権利イベントとして、志免町制80周年イベントでの出店および第3回子どもの権利かるた大会を開催します。今年も町内の小中学生を子ども実行委員として募り、企画・運営をしてもらいます。



去年の出店の様子

## 権利委員メンバー紹介

### 志免町子どもの権利委員 陶山 嘉一



平成30年度より「教育関係者」という立場から、本会の委員をさせていただき2年目を迎えます。平成19年度に九州初の「子どもの権利条例」が施行された本町は、子どもにやさしい町づくりの推進を目指してあります。

一人一人の子どもが、これまで以上に「生き生きと過ごせる」(安心して過ごせる、自分らしくいられる)、そんな町の施策の充実・発展のために少しでもお役に立てればと思っています。